



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月7日
上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社
 コード番号 4547 URL <https://www.kissei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀 (TEL) 0263-25-9081
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	75,579	12.0	4,017	—	6,142	925.9	11,160	6.0
2023年3月期	67,493	3.2	△1,129	—	598	6.4	10,528	△18.5
(注) 包括利益	2024年3月期 36,044百万円(—%)		2023年3月期 △4,229百万円(—%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	246.61	—	5.4	2.5	5.3
2023年3月期	228.31	—	5.3	0.3	△1.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	260,929	221,136	84.3	4,977.41
2023年3月期	221,200	194,814	87.7	4,204.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 220,028百万円 2023年3月期 193,899百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△1,677	8,690	△10,006	45,887
2023年3月期	△6,679	6,001	△3,420	48,884

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	3,689	35.0	1.9
2024年3月期	—	41.00	—	41.00	82.00	3,690	33.3	1.8
2025年3月期 (予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		35.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	10.9	1,500	△25.6	2,200	△36.5	5,200	△8.4	117.63
通期	83,000	9.8	4,200	4.6	5,400	△12.1	11,300	1.2	255.62

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	49,311,185株	2023年3月期	51,811,185株
② 期末自己株式数	2024年3月期	5,105,798株	2023年3月期	5,695,618株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	45,258,336株	2023年3月期	46,115,756株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	63,348	12.6	2,627	—	4,776	—	10,307	4.0
2023年3月期	56,243	3.9	△2,207	—	△448	—	9,910	△19.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	227.76		—					
2023年3月期	214.92		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2024年3月期	241,966	86.2	208,601	86.2	4,718.91	
2023年3月期	207,381	89.5	185,679	89.5	4,026.41	

(参考) 自己資本 2024年3月期 208,601百万円 2023年3月期 185,679百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（5）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。また2024年5月9日（木）に証券アナリスト・機関投資家向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 役員の異動	18
(2) 販売実績	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナ禍からの回復と歩調を合わせ社会経済活動が正常化する一方で、不安定な世界情勢に加え歴史的な円安水準や物価高騰の影響などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

医薬品業界においては、薬価制度改革をはじめとする医療費抑制策の一環として、2022年4月の薬価改定に続き、2023年4月にも薬価の中間年改定が実施されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しています。また、情報サービス業界において旺盛なICT需要が継続する一方、建設請負業界、物品販売業界においては設備投資意欲に持ち直しの動きが見られるものの、足元の景気は個人消費を中心に力強さに欠け、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	67,493	75,579	12.0
営業利益又は営業損失 (△) (百万円)	△1,129	4,017	—
経常利益 (百万円)	598	6,142	925.9
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	10,528	11,160	6.0

・売上高の状況

医薬品事業の売上高は、63,348百万円（前連結会計年度比12.6%増）となりました。当社は、2023年4月に慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬「タバリス錠」を、同年12月に透析患者におけるそう痒症治療薬「コルスバ静注透析用シリンジ」をそれぞれ新発売しました。これら新製品の売上に加え、過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」、2022年度に新発売した顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症治療薬「タブネオスカプセル」並びに潰瘍性大腸炎治療薬「カログラ錠」の伸長、さらにはコ・プロモーションフィーなども増加し、増収となりました。

情報サービス事業の売上高は8,399百万円（前連結会計年度比1.4%増）、建設請負事業の売上高は3,022百万円（前連結会計年度比29.0%増）、物品販売事業の売上高は809百万円（前連結会計年度比30.4%増）となりました。

・利益の状況

利益面では、増収に加え、売上原価率の改善、研究開発費を主とした販売費及び一般管理費の減少などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、増益となりました。なお、営業外収益として有価証券売却益及び有価証券評価益を、特別利益として投資有価証券売却益をそれぞれ計上しています。

・研究開発の状況

筋層非浸潤性膀胱がん治療薬CG0070（開発番号）は、技術導入元であるCGオンコロジー社（米国）が主導する国際共同第Ⅲ相臨床試験に参画し、日本国内における臨床試験が進められています。また、当社が創製した子宮筋腫・子宮内膜症治療薬リンザゴリクス（一般名、開発番号：KLH-2109）は、子宮筋腫を適応症として国内第Ⅲ相臨床試験を進めています。なお、脊髄小脳変性症治療薬ロバチレリン（一般名、開発番号：KPS-0373）については、2023年7月に承認申請を一旦取り下げ、追加臨床試験の実施可能性を検討中です。

海外においては、リンザゴリクスについて、子宮筋腫を適応症とする2024年度上半期中の欧州における本剤の発売に向け、技術導入先であるセラメックス社（英国）により市場導入準備が進められています。当社が、インマジンバイオファーマシューティカルズ社（中国）との間で締結した、慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬ホスタマチニブ（一般名、開発番号：R788）の中国における開発権及び販売権を許諾するサブライセンス契約は、2023年12月に終了しました。また、アフアメドセラピューティクス社（中国）との間で締結した、当社創製のパーキンソン病治療薬KDT-3594（開発番号）の中国他における開発権及び販売権を許諾するライセンス契約についても2024年5月に終了しました。

(2) 当期の財政状態の概況

・資産の状況

当連結会計年度末の総資産は260,929百万円となり、前連結会計年度末に比べ39,729百万円増加しました。流動資産は現金及び預金などが減少しましたが、売掛金、棚卸資産などが増加したことにより、3,910百万円増加し104,551百万円となりました。固定資産は投資有価証券の増加などにより、35,818百万円増加し156,377百万円となりました。

・負債の状況

当連結会計期間末の負債は39,793百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,407百万円増加しました。流動負債は、契約負債、短期借入金が減少しましたが、未払法人税等、「その他」に含まれる未払金が増加したことなどにより、2,705百万円増加し17,663百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の増加などにより10,701百万円増加し、22,129百万円となりました。

・純資産の状況

当連結会計期間末の純資産は221,136百万円となり、前連結会計年度に比べ26,321百万円増加しました。その他有価証券評価差額金が増加したほか、自己株式の取得と消却を行いました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の87.7%から84.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より2,997百万円減少し、当連結会計年度末では45,887百万円（前連結会計年度末比6.1%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、当連結会計年度において1,677百万円の支出となりました。法人税等の支払額の減少などの一方で、売上債権及び契約資産の増加などがありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、特定金銭信託の払戻による収入が増加したことに加え、長期前払費用の取得による支出が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2,689百万円増の8,690百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べ6,586百万円支出増の10,006百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	81.6	84.6	87.7	84.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	42.0	49.5	55.1	59.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	1.1	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	64.9	—	—

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

※1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しています。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としています。これらの配当の決定機関は、中間配当については取締役会、期末配当については株主総会です。また、当社は取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定款に定めています。

自己株式の取得や処分については、株主価値の増大を第一義に考慮し、取締役会の決議に基づき事業展開に応じて必要時に機動的に実施していきます。

当社は、研究開発投資（AI創薬をはじめとする創薬研究、新規テーマの導入、臨床テーマの開発推進、研究開発設備の拡充など）、DXなどへのICT戦略投資、生産設備をはじめとする設備投資などを積極的に展開・充実させていきます。このことが将来の利益に貢献し、株主の皆様への適正な利益配分に寄与するものと考えます。なお、親会

社株主に帰属する当期純利益は、ROE 5%以上の確保を目標として計画します。

当期の利益配当については、当期初の予定通り期末配当1株当たり41円とし、中間配当の1株当たり41円と合わせて年間82円の配当を予定しています。

次期の利益配当については、1株当たり配当金は中間配当45円、期末配当45円の年間90円の配当を予定しています。

当社は、今後とも将来にわたる経営基盤の確保に留意しながら安定的な配当を継続するとともに、配当性向40%以上を目指します。

(5) 今後の見通し

国内医薬品市場においては、国民皆保険制度の維持に向けた医療費抑制策の影響を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。また、当社を含む当グループ各社においても、円安や物価高騰の影響などにより、先行き不透明な業界環境が継続するものと予想されます。

現時点での2025年3月期の連結業績見通しについては、以下のとおりです。

	2025年3月期 見通し	2024年3月期 実績	対前期増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	83,000	75,579	7,421	9.8
営業利益 (百万円)	4,200	4,017	183	4.6
経常利益 (百万円)	5,400	6,142	△742	△12.1
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,300	11,160	140	1.2

・売上高

医薬品事業においては引き続き、新製品であるタバリス、コルスバに加え、ベオーバ、タブネオス及びカログラなどの育成を図るとともに、技術料売上が増加することなどにより増収の計画です。また、情報サービス事業、建設請負事業、物品販売事業の全ての事業において増収を見込んでいます。

・利益

販売費及び一般管理費が増加するものの、増収の影響により営業利益は増益を見込んでいます。また、経常利益は減益を見込む一方、親会社株主に帰属する当期純利益は増益を見込んでいます。なお、営業外損益においては特別なものは見込んでいません。また、特別損益において投資有価証券売却益を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準にて連結財務諸表を作成する方針です。

なお、今後については、国内同業他社の国際財務報告基準の適用動向等を踏まえ、国際財務報告基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,893	22,894
受取手形	173	126
売掛金	21,910	27,664
契約資産	696	889
有価証券	23,706	23,039
商品及び製品	12,679	14,310
仕掛品	129	304
原材料及び貯蔵品	9,990	11,682
その他	5,461	3,640
流動資産合計	100,641	104,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,026	38,954
減価償却累計額	△30,848	△30,954
建物及び構築物（純額）	8,177	7,999
土地	13,615	13,594
建設仮勘定	27	383
その他	16,116	16,855
減価償却累計額	△13,357	△13,972
その他（純額）	2,758	2,883
有形固定資産合計	24,579	24,861
無形固定資産		
ソフトウェア	1,192	1,444
のれん	—	309
その他	314	239
無形固定資産合計	1,507	1,992
投資その他の資産		
投資有価証券	74,769	106,361
長期貸付金	5	5
長期前払費用	15,209	14,219
退職給付に係る資産	3,089	7,311
繰延税金資産	433	608
その他	983	1,034
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	94,472	129,523
固定資産合計	120,558	156,377
資産合計	221,200	260,929

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,617	4,893
短期借入金	1,490	1,340
未払法人税等	408	2,380
賞与引当金	1,670	1,847
役員賞与引当金	9	9
販売費引当金	149	143
契約負債	1,846	1,486
その他	4,764	5,562
流動負債合計	14,957	17,663
固定負債		
繰延税金負債	10,426	21,188
役員退職慰労引当金	192	209
資産除去債務	139	143
その他	669	588
固定負債合計	11,428	22,129
負債合計	26,385	39,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	125,576	127,310
自己株式	△12,912	△13,209
株主資本合計	161,246	162,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,393	52,782
退職給付に係る調整累計額	2,259	4,562
その他の包括利益累計額合計	32,653	57,344
非支配株主持分	914	1,107
純資産合計	194,814	221,136
負債純資産合計	221,200	260,929

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	67,493	75,579
売上原価	35,118	38,238
売上総利益	32,374	37,341
販売費及び一般管理費	33,503	33,324
営業利益又は営業損失(△)	△1,129	4,017
営業外収益		
受取利息	23	21
受取配当金	1,379	1,297
有価証券売却益	50	585
有価証券評価益	65	307
為替差益	186	—
その他	131	116
営業外収益合計	1,837	2,329
営業外費用		
支払利息	20	18
為替差損	—	103
貸倒引当金繰入額	15	—
支払手数料	65	65
その他	8	16
営業外費用合計	109	203
経常利益	598	6,142
特別利益		
固定資産売却益	67	121
投資有価証券売却益	13,018	8,228
特別利益合計	13,086	8,349
特別損失		
固定資産処分損	4	41
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	1
特別損失合計	4	43
税金等調整前当期純利益	13,680	14,449
法人税、住民税及び事業税	2,113	3,263
法人税等調整額	932	△104
法人税等合計	3,046	3,159
当期純利益	10,634	11,289
非支配株主に帰属する当期純利益	105	128
親会社株主に帰属する当期純利益	10,528	11,160

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	10,634	11,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,688	22,398
退職給付に係る調整額	△174	2,357
その他の包括利益合計	△14,863	24,755
包括利益	△4,229	36,044
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,349	35,851
非支配株主に係る包括利益	120	192

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,356	24,226	118,183	△12,912	153,854
当期変動額					
剰余金の配当			△3,135		△3,135
親会社株主に帰属する当期純利益			10,528		10,528
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	7,392	△0	7,392
当期末残高	24,356	24,226	125,576	△12,912	161,246

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45,095	2,435	47,531	794	202,180
当期変動額					
剰余金の配当					△3,135
親会社株主に帰属する当期純利益					10,528
自己株式の取得					△0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,702	△176	△14,878	120	△14,757
当期変動額合計	△14,702	△176	△14,878	120	△7,365
当期末残高	30,393	2,259	32,653	914	194,814

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,356	24,226	125,576	△12,912	161,246
当期変動額					
剰余金の配当			△3,722		△3,722
親会社株主に帰属する当期純利益			11,160		11,160
自己株式の取得				△6,000	△6,000
自己株式の消却		△0	△5,704	5,704	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	1,734	△296	1,437
当期末残高	24,356	24,226	127,310	△13,209	162,683

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	30,393	2,259	32,653	914	194,814
当期変動額					
剰余金の配当					△3,722
親会社株主に帰属する当期純利益					11,160
自己株式の取得					△6,000
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	22,388	2,302	24,690	192	24,883
当期変動額合計	22,388	2,302	24,690	192	26,321
当期末残高	52,782	4,562	57,344	1,107	221,136

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,680	14,449
減価償却費	4,109	4,254
引当金の増減額 (△は減少)	△18	180
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△880	△830
受取利息及び受取配当金	△1,402	△1,319
支払利息	20	18
有価証券売却損益 (△は益)	△50	△585
有価証券評価損益 (△は益)	△65	△307
固定資産売却損益 (△は益)	△67	△121
固定資産処分損	4	41
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13,018	△8,228
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	27	△5,863
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,810	△3,480
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△946	△110
仕入債務の増減額 (△は減少)	513	275
契約負債の増減額 (△は減少)	△850	△394
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	466	1,086
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2	△160
その他	27	8
小計	△2,262	△1,086
利息及び配当金の受取額	1,302	1,261
利息の支払額	△20	△18
法人税等の支払額	△5,699	△1,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,679	△1,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△75	△51
定期預金の払戻による収入	75	53
特定金銭信託の預入による支出	△800	—
特定金銭信託の払戻による収入	888	2,911
有形固定資産の取得による支出	△2,103	△1,201
有形固定資産の売却による収入	78	175
無形固定資産の取得による支出	△444	△632
投資有価証券の取得による支出	△991	△2,349
投資有価証券の売却及び償還による収入	14,022	11,849
貸付けによる支出	△8	△3
貸付金の回収による収入	11	5
長期前払費用の取得による支出	△4,688	△1,256
吸収分割による支出	—	△750
その他	35	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,001	8,690

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△150	△150
リース債務の返済による支出	△133	△133
配当金の支払額	△3,135	△3,722
自己株式の取得による支出	△0	△6,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,420	△10,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,120	△2,997
現金及び現金同等物の期首残高	53,004	48,884
現金及び現金同等物の期末残高	48,884	45,887

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「支払手数料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた73百万円は、「支払手数料」65百万円及び「その他」8百万円として組み替えています。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠しています。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設請負	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品販売	47,077	—	—	—	47,077
ヘルスケア食品販売	3,461	—	—	—	3,461
技術料	1,053	—	—	—	1,053
その他	4,650	—	—	—	4,650
情報サービス事業	—	10,342	—	—	10,342
建設請負事業	—	—	3,275	—	3,275
物品販売事業	—	—	—	824	824
顧客との契約から生じる収益	56,243	10,342	3,275	824	70,686
外部顧客への売上高	56,243	8,285	2,343	621	67,493
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,057	932	202	3,192
計	56,243	10,342	3,275	824	70,686
セグメント利益又は損失(△)	△2,207	881	78	21	△1,225
セグメント資産	209,115	9,105	2,901	1,895	223,017
その他の項目					
減価償却費(注)	3,745	468	23	22	4,259
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注)	5,828	1,617	18	3	7,467

(注) 減価償却費には長期前払費用の償却額が、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額がそれぞれ含まれています。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設請負	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品販売	54,237	—	—	—	54,237
ヘルスケア食品販売	3,545	—	—	—	3,545
技術料	714	—	—	—	714
その他	4,850	—	—	—	4,850
情報サービス事業	—	10,511	—	—	10,511
建設請負事業	—	—	4,915	—	4,915
物品販売事業	—	—	—	983	983
顧客との契約から生じる収益	63,348	10,511	4,915	983	79,758
外部顧客への売上高	63,348	8,399	3,022	809	75,579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,112	1,893	173	4,179
計	63,348	10,511	4,915	983	79,758
セグメント利益	2,627	1,064	261	81	4,035
セグメント資産	246,581	11,063	3,496	2,470	263,612
その他の項目					
減価償却費(注)	3,905	454	23	21	4,404
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注)	3,187	712	39	150	4,090

(注) 減価償却費には長期前払費用の償却額が、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額がそれぞれ含まれています。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	70,686	79,758
セグメント間取引消去	△3,192	△4,179
連結財務諸表の売上高	67,493	75,579

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△1,225	4,035
セグメント間取引消去	86	69
固定資産の調整額	20	△87
その他の調整額	△10	0
連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)	△1,129	4,017

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	223,017	263,612
セグメント間取引消去	△1,817	△2,682
連結財務諸表の資産合計	221,200	260,929

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,259	4,404	△150	△150	4,109	4,254
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	7,467	4,090	△146	△306	7,321	3,783

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高 (百万円)	関連するセグメント名
アルフレッサ(株)	11,183	医薬品事業
(株)メディセオ	8,496	医薬品事業
(株)スズケン	8,471	医薬品事業

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高 (百万円)	関連するセグメント名
アルフレッサ(株)	11,446	医薬品事業
(株)スズケン	8,934	医薬品事業
(株)メディセオ	8,632	医薬品事業

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,204.64円	4,977.41円
1株当たり当期純利益金額	228.31円	246.61円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	10,528	11,160
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	10,528	11,160
期中平均株式数(千株)	46,115	45,258

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動 (2024年6月25日予定)

1) 代表者の異動

該当事項はありません。

2) その他の役員の異動

① 新任監査役候補

常勤監査役

腰原 なおみ (現 経営企画部参与)

② 退任予定監査役

現 非常勤監査役

伊佐治 正幸

(2) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業	56,243	83.3	63,348	83.8	7,104	12.6
泌尿器科用薬剤	18,045	26.7	21,270	28.1	3,225	17.9
腎・透析科用薬剤	13,595	20.1	12,830	17.0	△764	△5.6
希少疾病用薬剤	1,113	1.6	6,079	8.0	4,966	446.1
代謝内分泌科用薬剤	6,200	9.2	5,631	7.5	△568	△9.2
産婦人科用薬剤	820	1.2	696	0.9	△124	△15.2
眼科用薬剤	530	0.8	400	0.5	△130	△24.5
その他の薬剤	6,771	10.0	7,328	9.7	556	8.2
ヘルスケア食品	3,461	5.1	3,545	4.7	83	2.4
技術料	1,053	1.6	714	0.9	△339	△32.2
その他	4,650	6.9	4,850	6.4	200	4.3
情報サービス事業	8,285	12.3	8,399	11.1	113	1.4
建設請負事業	2,343	3.5	3,022	4.0	678	29.0
物品販売事業	621	0.9	809	1.1	188	30.4
合計	67,493	100.0	75,579	100.0	8,086	12.0
(うち輸出高)	(4,584)	(6.8)	(4,510)	(6.0)	(△73)	(△1.6)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しています。